

きらきら、つながる。

QTnet News Release

2023年6月21日
株式会社 QTnet
福岡市中央区天神1-12-20

QTnet×広島ドラゴンフライズ「AIカメラを活用した共同プロジェクト」を始動 ～プロバスケットボールクラブ観戦体験の向上に向けた分析支援～

株式会社 QTnet（本店：福岡県福岡市、代表取締役社長：岩崎和人）と株式会社広島ドラゴンフライズ（広島県広島市、代表取締役社長：浦伸嘉）は男子プロバスケットボールクラブ広島ドラゴンフライズの観戦体験の価値向上のため、最先端の AI カメラを活用した共同プロジェクトを立ち上げます。



（左）広島ドラゴンフライズ 浦社長
（右）QTnet YOKAプロ部 佐伯プロジェクトリーダー

本プロジェクトでは AI カメラで観戦者の情報を収集・分析し、新たなマーケティング戦略の策定や商品開発などを行うことで、より感動的な観戦体験の提供を目指します。

当社はこれまでの AI を活用した実証実験の知見を活かし、AI カメラの開発やデータ分析およびマーケティング支援を実施します。

なお、AI カメラの開発は、当社のオープンイノベーションプログラム「TSUNAGU2022」で優秀賞を受賞した HMS 株式会社と共同で実施します。

これまで当社も地域や企業と共同で、最先端の ICT 技術を活用した課題解決に取り組んでまいりました。情報通信の更なる可能性を追求し、お客さまへ新たな“ワクワク”をもたらす新規事業・サービスを創出してまいります。

【共同プロジェクトの概要】

実施期間	2023年6月1日から2024年5月31日
実施内容	入場ゲートに AI カメラを設置。取得した観戦者の属性などを分析し、マーケティング戦略の策定や商品開発の検討を共同で実施。
分析する情報	・入場履歴 ・性別、年代、眼鏡・帽子的の有無など
AI カメラ設置箇所	広島ドラゴンフライズのホームゲーム会場の入場ゲート
役割分担	<株式会社広島ドラゴンフライズ> システムの運用、個人情報に関する掲示/告知、データ分析、施策の立案/実施 <株式会社 QTnet> システムの開発/提供/保守、データ分析、施策の立案

以上

◆広島ドラゴンフライズについて

広島ドラゴンフライズ

広島市を本拠地として 2013 年に設立された B.LEAGUE 所属のプロバスケットボールクラブです。クラブ名「広島ドラゴンフライズ」は、日本では広島県廿日市市宮島町（日本三景の宮島）に限り生息している“ミヤマトンボ”に由来しています。

「広島に、バスケでつながる風景を。」をクラブスローガンとして掲げ、日本一のクラブを目指し、活動を行っています。



株式会社広島ドラゴンフライズ

所在地： 広島県広島市西区草津新町 2-15-17 高橋ビル 2 階

代表取締役： 稲吉正樹（オーナー）、浦仲嘉（社長）

資本金： 90,000,000 円

事業概要：

- ・プロバスケットボールチーム興行
- ・法人スポンサー広告業
- ・後援会・ファンクラブ運営
- ・ユースチーム・バスケットボールスクール事業
- ・公式グッズ販売
- ・貸会議室、レンタルスペースの運営

公式サイト：

<https://hiroshimadragonflies.com/>

◆協力会社詳細

HMS 株式会社

所在地： 福岡市博多区博多駅前 2 丁目 12-12 第 5 グリーンビル 4F

代表取締役： 胡 振程（コ シンテイ）

資本金： 238,000,000 円

事業概要：

- ・エッジ AI トータルソリューション事業
 - エッジ AI スマートカメラ製品の開発・提供
 - エッジ AR スマートグラス製品の開発・提供
 - AI クラウドトレーニング・検証・デプロイサービスの提供

コーポレートサイト：

<https://www.hms-global.com/>